

■気候変動への取り組みに伴ってSBT認定を取得しました。

「SBT (Science Based Targets)」 2025年5月に認定を取得



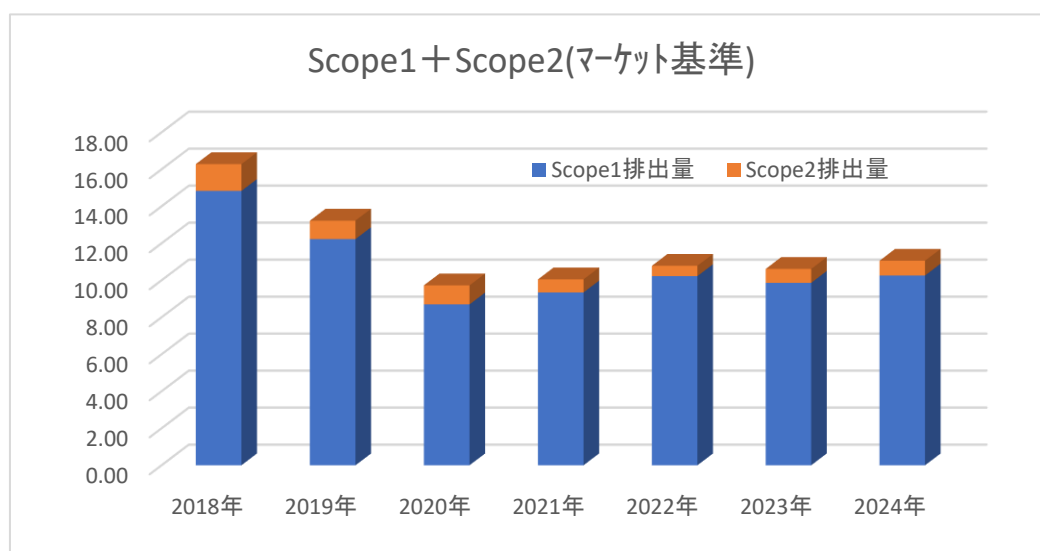
※SBTi (Science Based Targets initiative) は、2050年までの実質的な二酸化炭素排出量ゼロ（ネットゼロ）の達成に向け、企業がネットゼロ目標を設定するための科学に基づく基準を定義した国際機関です。

※ SBT (Science Based Targets) は、パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標のこと

■認定された温室効果ガス削減目標

対象項目	削減目標
Scope1：ガソリン・プロパンガス 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出	2018年度を基準に 2030年度までに46.2%を削減する
Scope2：電気 他社から供給された電気の使用に伴う間接排出	

■今までの推移



■上記のSBT目標に向けた温室効果ガスの削減を通じて、SDGs (※1) の以下のゴールに貢献します。



※1: Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されている2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すための国際目標。17のゴール・169のターゲットで構成されている。